



設計者様で防水上配慮されご採用いただいた作品です。



撮影：森脇悟

No. 07 Special Award 特別賞

## 土壁の家

[ 大阪府 羽曳野市 ]



株式会社KADeL  
秋山 かず子氏

PRODUCT  
外壁材：SOLIDO typeM\_FLAT (錆茶)  
内装材：SOLIDO typeM\_FLAT (錆茶 / 灰)

### 素材によって完全に印象づけられたファサード

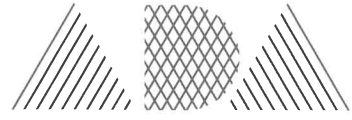
**concept:** シンプルな造形に対してどの素材を使用するかは大きな課題だったが、自然だけが持つ独特な濃淡やゆらぎを感じられる豊かな素材〈SOLIDO〉で、昔の土壁を彷彿させる佇まいになった。経年変化もまた良いものだと思われと思う。松の板貼り天井との素材対比もまた互いに引き立てあい効果的に。そしてアプローチ→玄関→庭へとつづく壁を〈SOLIDO〉で仕上げ、外・内・外をガラスだけで繋いでいる。分断させずに1枚壁として見せていて、訪れる人を心地良い驚きで迎えてくれる大胆な設えとした。〈SOLIDO〉によって外装と内装がリンクしひとつの作品として完結できたと思う。  
(応募資料より抜粋)

### 表彰式での審査員コメント

一瞬平屋なのかなと思いましたが、中を見ると吹き抜けがあり、そこに〈SOLIDO〉があり外と中がつながるように作られていてすごく美しい住宅だなという印象を受けました。〈SOLIDO〉は光と組み合わせたときに、また少し違った見え方になると思うのですが、こちらの住宅は自然光のトップライトと組み合わせ、外から入ってくる光のグラデーションを〈SOLIDO〉が拾っている。商品の表情と自然光との組み合わせがすごくうまくできていると思いました。(永山 祐子)

### 表彰式での受賞者コメント

外壁が外から中へ、そしてまた外へとつながる一枚壁。そのガラスを貫通し、現代的な土壁のように見せたいと考えました。こちらの商品は主に内装用とのことですが、下地を工夫することで完全にフラットに施工し、外壁として一枚壁に見立てています。今回大胆な木製造作階段のあるリビングにアイストップとして〈SOLIDO〉を貼りました。この住宅の素材の中で非常に美しく一番目立つ存在になったと思います。



ARCHITECTURAL  
DESIGN AWARD  
2023

presented by KMEW